

事業の投資効果

・費用便益比（B / C）は2 . 0（残事業3 . 7）と、便益が費用を上回っている。

		事業全体	残事業
便益 (B)	走行時間短縮便益（億円）	8,314	8,314
	走行経費減少便益（億円）	619	619
	交通事故減少便益（億円）	85	85
	計（億円）	9,018	9,018
費用 (C)	事業費（億円）	4,122	2,120
	維持管理費（億円）	306	306
	計（億円）	4,428	2,426
費用便益比（B / C）		2.0	3.7
感度分析	交通量（±10%）	1.8 ~ 2.2	3.3 ~ 4.1
	事業費（±10%）	1.9 ~ 2.1	3.4 ~ 4.1
	事業期間（±1年）	2.0 ~ 2.1	3.6 ~ 3.8

費用及び便益額については平成21年度の価値に換算

事業の投資効果

・費用便益比 (B / C) は 3 . 0 (残事業 7 . 3) と、便益が費用を上回っている。

		事業全体	残事業
便益 (B)	走行時間短縮便益 (億円)	3,288	747
	走行経費減少便益 (億円)	430	114
	交通事故減少便益 (億円)	137	29
	計 (億円)	3,855	890
費用 (C)	事業費 (億円)	1,168	103
	維持管理費 (億円)	106	19
	計 (億円)	1,274	122
費用便益比 (B / C)		3.0	7.3
感度分析	交通量 (± 10%)	2.7 ~ 3.3	6.6 ~ 8.0
	事業費 (± 10%)	3.0 ~ 3.1	6.7 ~ 7.9
	事業期間 (+ 1年)	2.9	7.2

費用及び便益額については平成21年度の価値に換算